

# 第10期 決算公告

平成24年2月24日

佐賀県鳥栖市轟木町二本松1670 番地2

コカ・コーラウエストプロダクツ株式会社

代表取締役社長 森本 一弘

## 貸借対照表

(平成23年12月31日現在)

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>( 資 産 の 部 )</b>		<b>( 負 債 の 部 )</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>2,629,195</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>1,424,850</b>
現 金 及 び 預 金	7,843	買 掛 金	431,199
売 掛 金	1,034,581	未 払 金	516,528
貯 蔵 品	428,234	未 払 費 用	199,987
前 払 費 用	12,728	未 払 法 人 税 等	128,733
繰 延 税 金 資 産	19,348	未 払 消 費 税 等	38,253
未 収 入 金	19,640	預 り 金	109,554
未 収 利 息	180	リ ー ス 債 務	592
預 け 金	1,106,637		
		<b>固 定 負 債</b>	<b>178,176</b>
		退 職 給 付 引 当 金	178,176
<b>固 定 資 産</b>	<b>171,121</b>	<b>負 債 合 計</b>	<b>1,603,027</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>674</b>		
工 具 、 器 具 及 び 備 品	102	<b>( 純 資 産 の 部 )</b>	
リ ー ス 資 産	571	<b>株 主 資 本</b>	<b>1,197,304</b>
		<b>資 本 金</b>	<b>100,000</b>
<b>投 資 其 他 の 資 産</b>	<b>170,447</b>	<b>資 本 剰 余 金</b>	<b>603,169</b>
投 資 有 価 証 券	768	そ の 他 資 本 剰 余 金	603,169
繰 延 税 金 資 産	155,747	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>494,134</b>
そ の 他 の 投 資	13,931	利 益 準 備 金	25,000
		そ の 他 利 益 剰 余 金	469,134
		繰 越 利 益 剰 余 金	469,134
		<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>△14</b>
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△14
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>1,197,289</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>2,800,317</b>	<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>2,800,317</b>

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

# 注 記 事 項

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

#### ① 有価証券

##### a. その他有価証券

##### (a) 時価のあるもの

当事業年度末の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

##### (b) 時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

#### ② たな卸資産

##### a. 貯蔵品

移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価の切り下げの方法）を採用しております。

### (2) 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。なお、耐用年数は次のとおりであります。

工具、器具及び備品 5年

#### ② リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

### (3) 引当金の計上基準

#### a. 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。

#### b. 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および年金資産の見込み額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

過去勤務債務（債務の減額）は、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（1年）による定額法により按分した額を発生時から費用の減額処理しております。

また、数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。

（追加情報）

当社は、平成23年1月1日付で従業員の定年延長および退職給付制度の変更を行っております。これに伴い、過去勤務債務の費用の減額処理を27,873千円行っております。

### (4) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

## 2. 貸借対照表に関する注記

### 減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額 4,080千円

### 3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産および繰延税金負債の発生 of 主な原因別内訳

繰延税金資産	
未払事業税	10,883千円
退職給付引当金	72,112千円
一括償却資産	83,307千円
その他	<u>8,793千円</u>
繰延税金資産合計	175,096千円
繰延税金負債合計	<u>—</u>
繰延税金資産純額	<u>175,096千円</u>

### 4. 当期純損益金額

当期純利益 447,243千円

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

以 上